地域	福島県会津若松市	認定日	平成18年7月12日	2－18－019
事業分類	製造（その他の製造業）	テーマ分類	日用品	

事業名： **伝統工芸（漆器、銅器、磁器）が醸し出す新しい“和”のコレクション開発によるEU市場開拓事業**

～クラッシックとモダンの出会いから生まれる究極の“きれい”を目指して～

○事業概要（新規性、市場性等）

・会津漆器、燕鎚起銅器、加賀九谷焼という日本を代表する三つの伝統工芸が産地の壁を越え、共同でEU向けの新商品を開発、販売する。

・デザイナー内山邦彦氏のデザインをもとに産地の枠を超えた新しいコレクションを開発し、EUという新しい市場へ挑戦することによって世界的なブランド化を図る。開発するコレクション“きれい“は世界でブーム化している日本茶や日本食に対応するもので、日本文化を世界へ正しく伝える上品で良質なテーブルウェアとしてロングセールを目指す。フランクフルトメッセをはじめとするテーブルウェア関連の展示会への継続的出展やEU進出を進める日本販社との提携により、EUの高品質バイヤーと販売チャンネルを開拓する。

連携体の構成

会津漆器

コア企業：㈱布分（福島県会津若松市）

・板物をはじめ高度な製造技術
・陶胎・金胎技法
・JAPANブランドで海外市場開拓

デザイン開発（内山邦彦）

㈱DESIGN ANNEX（東京都杉並区）

・GKデザインから独立
・伝統的工芸品産地プロデューサー
・伊勢丹ドリンキングシリーズ

燕鎚起銅器

㈱玉川堂（新潟県燕市）

・文化庁無形文化財
・百貨店直販体制
・JAPANブランドや自社製品で海外市場開拓

九谷焼

今九谷窯（石川県加賀市）

・九谷焼最初の一貫生産体制
・雪九谷、無鉛上絵具などの新技術

支援予定メニュー

①補助金
②低利融資（中小公庫）

九谷焼

会津漆器

燕鎚起銅器